

東京府千代田区剣道連盟
副理事長 田口章一氏寄贈
平成9年10月13日(月)受領

第1回

全日本実業団剣道大会

と き 昭和33年9月21日(日)午前8時半開始

ところ 東京都水道橋・後楽園ジムナジウム

主 催	全日本実業団剣道連盟
後 援	朝 日 新 聞 社
	全 日 本 剣 道 連 盟
協 賛	全 国 実 業 団 体 育 連 盟



大会次第

◇開 会 式 (八・三〇) 九・〇〇

- 1、役員・選手入場・整列
- 2、開会宣言
- 3、国旗掲揚(国家斉唱)
- 4、挨拶
- 全日本実業団剣道連盟会長 矢野 一郎
- 5、祝 辞
- 6、選手宣誓
- 7、役員着席・選手退場

◇演 技 (九・〇〇) 一八・〇〇

- 1、日本剣道形 (九・〇〇) 九・〇〇
- 2、試合(一回戦~二回戦) (九・一〇) 三・五五
- 3、試合(三回戦~五回戦) (三・五五) 一六・五〇
- 4、居 合 (六・五五) 一七・〇〇
- 5、準決勝戦 (七・〇〇) 一七・〇〇
- 6、決勝 戦 (七・三〇) 一八・〇〇

◇閉 会 式 (一八・〇〇) 一八・三〇

- 1、役員選手整列
- 2、成績発表
- 3、表彰
- 4、挨拶
- 5、国旗降下
- 6、閉会宣言
- 7、役員選手退場

挨拶

全日本実業団剣道連盟

会長

矢野一弘



本日茲に全日本実業団剣道連盟が
第一回全国大会を催すに当り各方面
の来賓各位の御臨席の光栄を得、又
全国より多数会員諸氏の御参加を得
ましたことを厚く御礼申し上げます。

実業人の剣道大会は全日本実業団
体育連盟の御努力により過去四ヶ年
間毎年全国の有志を集めて行われ
て来ましたが、最近頓に剣道の勃興
を見るに至つたので、全国の実業
団を網羅して当実業団剣道連盟の結
成を見るに至り、本日その第一回
の全国大会を催すに至つたことは誠
に御同慶の至りに堪えません。

茲に体育連盟が今日に至る迄に剣道の為につくされた御尽力に対し深
甚なる敬意を表する次第であります。

当連盟に於ては今後毎年全国大会を開催することとして、優勝旗を設
定致しましたが、偶々内閣総理大臣岸信介殿に於かせられては当連盟
の有意義なる使命を認められまして、特に内閣総理大臣杯を御寄贈下
さいました。

茲に連盟を代表して衷心より感謝の意を捧げる次第であります。

又朝日新聞社に於かれては特に本大会を御後援の上記念品を御寄贈下
さいました。之亦厚く御礼を申し上げます。

又大会の開催運営に關しては各方面の御援助御尽力を得ましたことを
厚く御礼申し上げます。

由來剣道は人間を作る修業として、一生涯之をつづけて習うべきもの
でありますので、他の体育スポーツの類と異り、実業人はその技に於
て精神に於て我國剣道界の中核をなすものでありますから社会に對す
るその責任や大なりと言う可きであります。

本日もこれより午前午後に互つて、日頃練磨修養のあとを遺憾なく態
度に示されて、徒らに勝負に拘泥することなく秩序あり氣品ある歴史
的な大会を持つ様御願ひ致します。

大会役員

順不同

名誉顧問

内閣総理大臣 岸信介
全日本剣道連盟会長 木村篤太郎
全日本学生剣道連盟会長 笹森順造
朝日新聞社 取締役会長 村山長拳
内閣官房長官 赤城宗徳

大会会長

第一生命保険相互会社々々長 矢野一郎
全日本実業団剣道連盟会長

大会副会長

川鉄商事株式会社 専務取締役 石本広一
住友化学工業株式会社 専務取締役 大谷一雄
名古屋鉄道株式会社 取締役副社長 土川元夫
阪急百貨店株式会社 取締役社長 野田孝
日本繊維株式会社 取締役社長 坂内義雄
三菱地所株式会社 取締役副社長 宮田正男
南海放送株式会社 取締役社長 山中義貞
日本鉱業株式会社 常務取締役 河合堯晴
株式会社 服部時計店 取締役 服部武三郎
大辻炭礦株式会社 取締役 小沢親光

大会顧問

小西酒造株式会社 常務取締役 白井貫二
株式会社 三井銀行 取締役 児玉幸蔵
森下仁丹株式会社 取締役社長 森下泰
全国実業団体育連盟会長 安西正夫
朝日新聞社常務取締役 矢島八州男
朝日新聞社企画部長 衣奈多喜男
朝日新聞社運動部長 吉田武
朝日新聞社文書部長 伊藤桑三
全日本剣道連盟理事長 庄子宗光
保土ヶ谷化学工業株式会社 取締役社長 吉田一郎
三菱製鋼株式会社 取締役会長 李家孝
秩父セメント株式会社 取締役社長 諸井貫一
朝日生命保険相互会社 取締役社長 藤川博
旭化成工業株式会社 取締役社長 片岡武修
旭硝子株式会社 取締役社長 森本貫一
味の素株式会社 取締役社長 道面豊信
株式会社 百貨店伊勢丹 渡辺駿
石川島芝浦タービン株式会社 取締役社長 小倉義彦
掛斐川電気工業株式会社 取締役社長 宮寺敏雄
宇部興産株式会社 取締役社長 俵田明
海老原鉱業株式会社 取締役社長 海老原輝久

椿本チエイン株式会社 取締役社長 椿本説三
株式会社 電通 取締役社長 吉田秀雄
帝産オート株式会社 取締役社長 石川博資
同和火災海上保険株式会社 取締役社長 岡崎真一
東京電力株式会社 常務取締役 笹森建三
東京芝浦電気株式会社 取締役 河原亮三郎
東芝商事株式会社 取締役総務部長 三輪平八郎
東京証券業協会々々長 小池厚之助
株式会社 東横百貨店 常務取締役 狩谷幸知
東洋レヨン株式会社 取締役社長 袖山喜久雄
南海電気鉄道株式会社 取締役社長 高尾通治
日本軽金属株式会社 取締役副社長 安田幾久男
西日本新聞社 取締役社長 田中斉之
西日本相互銀行 取締役社長 東令三郎
日本光学工業株式会社 取締役社長 長岡正男
日本通運株式会社 取締役社長 金丸富夫
日本飛行機株式会社 取締役社長 鷹崎正見
日本火災海上保険株式会社 取締役社長 龜山甚
日本水産株式会社 監査役 松崎隆一
日本鋼管株式会社 取締役社長 河田重
日産自動車株式会社 常務取締役 岩越忠恕

日本生命保険相互会社 取締役社長 弘世現
日本曹達株式会社 取締役副社長 川村福二
日本鋼鉄株式会社 取締役社長 馬場幸一郎
日本国民食株式会社 取締役社長 牧野権一
野田醤油株式会社 常務取締役 茂木啓三郎
株式会社 阪急百貨店 取締役 島田武二
ビクターオート株式会社 取締役社長 藤田譲次
株式会社 日立製作所 常務取締役 児玉寛一
古河鉱業株式会社 常務取締役 大川英三
日野チーゼル株式会社 取締役社長 大久保正二
日立電線株式会社 取締役社長 松浦孝義
株式会社 富士銀行 取締役 船津真一
古川電気工業株式会社 取締役 班目広一
富士重工工業株式会社 取締役 吉田孝雄
株式会社 平和相互銀行 専務取締役 菅原栄一
株式会社 三井銀行 頭取 佐藤喜一郎
三菱地所株式会社 取締役管理部長 神田透
三井金属鉱業株式会社 取締役 松本朝明
三菱化成工業株式会社 取締役社長 柴田周吉
三菱鉱業株式会社 社長 伊藤保二郎
三菱鉱業株式会社 取締役美唄鉱業所長 山崎徳也

三井精機株式会社 取締役社長 松方正信
三井鉱山株式会社 常務取締役 山本浅吾
三井鉱山三池鉱業所 長 佐藤健二
八幡製鉄株式会社 取締役社長 小島新一
株式会社 明電舎 取締役社長 重宗雄三
安田火災海上保険株式会社 取締役社長 檜垣文市
ヤナセ自動車株式会社 取締役社長 梁瀬次郎
山本海苔店株式会社 取締役社長 山本恵造
横浜ゴム株式会社 取締役社長 尾山和勇
和歌山電気軌道株式会社 取締役社長 小林尚一
倉敷レヨン株式会社 取締役社長 小田原大三
高島屋百貨店株式会社 取締役社長 飯田慶三
国連協会関西本部事務局 長 和崎嘉之
全日本剣道連盟事務局 長 渡辺敏雄
剣道範士 十段 中野宗助
九段 大野勇次
九段 松井松次郎
九段 宮崎茂三郎
九段 堀正平
八段 津崎兼敬
八段 越川秀之介
八段 加藤七左衛門
八段 佐藤忠三

八 段	八 段	八 段	八 段	八 段	八 段	八 段	八 段	八 段	八 段	八 段	八 段
東 山	田 中	四 戸	三 角	財 津	大 森	砂 金	森 山	黒 住	小 城	足 立	原 田
健 之 助	知 一	泰 助	卯 三 郎	勝 一	小 四 郎	石 之 助	繁 雄	竜 四 郎	満 睦	純 三	賢 藏

芝浦精糖株式会社	取締役	原田四郎
株式會社 島津製作所	劍道部長	大隅六造
昭和電工株式會社	金屬生産部長	斎藤勝次
住友化学工業株式會社	厚生課長	熊沢正吉
株式會社 杉田製線	取締役製造部長	沢井岩吉
株式會社 精工舎	總務課長	石井司
ゼネラル物産株式會社	企画課長	佐々木芳久
大成建設株式會社	經理部次長	鈴木孝太郎
千代田化工建設株式會社	取締役經理部長	室井正基
樺本チエイン株式會社	取締役	山長又男
東京芝浦電氣株式會社	取締役總務部長	玉置敬三
東京電力株式會社	營業課長	渡辺吉孝
東洋レーヨン株式會社	經理部長	後藤家光
東洋レーヨン株式會社	總務課長	佐々木豊彦
同和火災海上保險株式會社	總務部長	森岡定雄
同和火災海上保險株式會社	調査室外國課長	鈴木寛之
株式會社 東横百貨店	庶務課長	磯谷信行
東芝商事株式會社	經理部長	中山清
東京証券取引所	理事	高良礼一
名鉄百貨店	營業部長	森田茂
名古屋鐵道株式會社	勞務部厚生課長	松井勲

員長

委員長（順序不同）

◇大会委員長
武藤 秀三
◇大会副委員長（順序不同）
山本 欽次
佐々木 信
谷 徹
遠藤 公雄
星野 一
榎本 和男

員

[illegible]

◎印は長

◎

山本孝行

岡本正之助

利岡和人

高井又勝

浜野弥太郎

松井正光

富田正二

小倉忠

望月正房

祝迫正敏

緒方惟一郎

長崎正二

榎本正義

井田耕司

篠田正雄

内田忠一

◆審判委員

◎印は長

小倉忠

浜野弥太郎

伊藤昭雄

高井又勝

東与子

放送係

祝迫正夫

徳永猛

報導係

篠田正雄

出川沙美夫

会場係

榎本正義

川浪洋

警備係

井田耕司

救護係

松井正光

富田正二

内田忠一

大井幸枝

柿内哲夫

望月正房

沼本静夫

警備員

シムナジウム施設

シムナジウム施設

シムナジウム施設

シムナジウム施設

シムナジウム施設

シムナジウム施設

シムナジウム施設

シムナジウム施設

シムナジウム施設

シムナジウム施設

シムナジウム施設

シムナジウム施設

日本国民食	監督 牧野権一 58	東京電力	監督 祝迫正夫 54	日立製作所(多賀)	監督 高田正久 45
三先次中副大 段欠峰段堅段將段將		六補先次中副大 段欠段峰段堅段將段將		三補先次中副大 段欠段峰段堅段將段將	
飯脇小坂小 田沢林中野 房善康辰直 吉夫男男博		小伴上鈴白横 飯塚浦木石山 政猛永 博幹雄雄聰十		佐海宮田山菊 藤老堀原田池 常鎮武辰 喜男郎孝情雄	
23 23 23 27 27		41 38 44 35 39 51		29 33 33 34 40 36	

日本通運	監督 七段 大久保信夫 50	三菱鉱業(本社)	監督 五段 小野沢彦之助 47	住友化学(新居浜)	監督 三段 吉岡守三 49
五補先次中副大 段欠段峰段堅段將段將		二補先次中副大 段欠段峰段堅段將段將		二補先次中副大 段欠段峰段堅段將段將	
河土山齊柿新 込屋田藤内井 喜芳松正正重 一吉華寿司雄		原久小望楨今 恒川月井 勇真卓定 夫団將郎治次		藤前真永高木 田田木易橋下 守和武玉広十 也哉雄市延郎	
42 31 36 35 33 50		35 29 44 43 36 50		23 31 32 34 32 42	

日本火災	監督 三段 鈴木進吉郎 45	百貨店伊勢丹	監督 四段 凌時祐 39	東洋レーヨン本社	監督 六段 内田敏夫 46
三補先次中副大 段欠段峰段堅段將段將		三補先次中副大 段欠段峰段堅段將段將		六補先次中副大 段欠段峰段堅段將段將	
藤星小早馬吉 原野林野場田 光弘慎久忠 明男和三男幸		桜内佐中凌高 井田藤村橋 清忠鉄八時光 香一助郎祐雄		角清野吉桂内 弘水口丸田 仙英健敏 一太郎雄一弘夫	
36 24 26 29 38 43		36 37 29 35 39 40		46 37 47 47 50 46	



Zuccato Oil

OIL

石油・銅・金・銀・硫酸

日本鉱業

取締役社長 三 間 安 市
本社 東京都港区赤坂英町三番地
支社 大阪市北区梅田町 新阪神ビル

川崎製鉄(千葉)	監督 松永剛 41
四補先次中副大 段欠段峰段堅段將段將	
泉沢太二梅野 水田宮本住 公栄久政一 誠雄一雄水正	
34 30 38 34 36 37	

全日本実業団剣道大会

全日本実業団剣道連盟主催

初の栄冠を目ざす

75 チーム の 横 顔

西日本相互銀行	監督 四段 二島弥之助 46	安田火災	監督 七段 長島光 53	石川島芝浦タービン	監督 大井正包 45
四補先次中副大 段欠段峰段堅段將段將		補先次中副大 段欠段峰段堅段將段將		二補先次中副大 段欠段峰段堅段將段將	
白浜藤田村内 木井仲越田 清八洲安 誠人勝雄男正		長植石榎岩三 島草崎本田沢 恒和 光雄巖男長正		目貫会川山荻 黒井田田本野 真一敏秀 二雄猛郎一雄	
35 36 33 41 36 42		53 46 44 43 46 50		20 35 34 36 41 41	

明電舎	監督 五段 桜田学 52	東芝商事	監督 五段 川島為幸 47	ゼネラル物産	監督 二段 佐々木芳久 35
二補先次中副大 段欠段峰段堅段將段將		四補先次中副大 段欠段峰段堅段將段將		三補先次中副大 段欠段峰段堅段將段將	
笹山佐田竹平 根藤中田田 静重昭松伊光 雄稔仁治郎男		菊石初高塚工 池渡山橋野藤 一清一竜国能 雄治郎男雄己		溝堀大佐福西 井森藤田川 庸隆道照宣 夫男生涉夫夫	
25 20 26 37 35 20		37 39 42 40 36 36		27 24 23 23 26 24	

鈴江農機	監督 七段 田岡伝 60	揖斐川電工	監督 七段 野村高次 52	八幡製鉄所	監督 七段 佐伯太郎 42
五補先次中副大 段欠段峰段堅段將段將		四補先次中副大 段欠段峰段堅段將段將		四補先次中副大 段欠段峰段堅段將段將	
川土永西竹橋 田居田岡田本 茂知嘉誠信国 弘一雄夫久雄		柳西日和藏安 生脇野田本藤 波三正栄雅文 治郎市郎太夫		中梶坂富白檜 村木田永石原 八修善初孝 郎治文郎司馨	
33 33 20 33 31 32		43 31 43 38 35 32		30 32 33 36 33 36	

東横百貨店 監督 磯田信行 49 中浅大佐山太 田沼沼藤口刀 三功彰治岡 茂裕喜男市平 18 20 19 20 32 56	日野デール 監督 岩田義人 46 洪平山木土関 谷岡本藤方口 八佑源秀新 郎介郎雄輔誠 37 23 44 44 33 33	日立製作所 (日立) 監督 高田正久 45 佐石神寺柏風 々々野山田田間 祐孝秀五十 治男猛男郎二 40 33 28 34 38 35
宇部興産 監督 木村憲治 41 中小大陶山津 本田津山本脇 実善武良 江介允光茂夫 36 36 30 30 38 37	味の素 監督 浅川正光 47 弘林青小浅小 瀬木野川笠原 輝良定正良 正男平雄光雄 31 52 34 36 42 40	川崎製鉄 (兵庫) 監督 木村賢 30 鈴橋石脇上大 木野田田村野 仁益光明幸 正輝夫則一雄 45 33 33 36 40 50
東京証券 監督 大橋渡 43 作藤齊中田鎌 田原藤道中田 和良省 悟清夫夫要一 29 40 37 40 37 32	東洋レヨン (愛知) 監督 吉丸健一 47 首鈴小犬近谷 藤木畑飼藤中 清大一忠常清 治丈宏男郎吉 19 20 19 21 30 45	三井金属 (串木野) 監督 吉田博保 44 大鈴園小池迫 阪木部切田田 栄俊克繁義 一健雄己行満 39 35 33 44 39 41
三菱砒業 (美唄) 監督 畑勝男 47 横川田中安河 野中川藤端 卓英利鉄 治二稔信徹男 36 39 37 33 38 41		



安田火災海上

社長 梅垣文市
本社 東京・千代田・大手町

旭化成 (延岡) 監督 岩本徳武 37 高手桑銓多秦 橋島原之田 彰純哲勝禎孝 一郎郎明美作忠 20 21 19 31 36 36	東芝電気 (三重) 監督 久保田貞夫 48 齊辻町服野山 藤田部中中 道琢昭定賢 弘夫磨三男一 33 34 33 31 35 32	住友化学 (大阪) 監督 板野徳祐 49 坂石末星丸土 本合房野川井 森浩泰秀 太郎肇道威生夫 38 34 35 31 31 36
杉田製線 監督 沢井岩吉 44 片西渡渡杉沢 桐村辺辺田井 利達光岩 和昌誠良治吉 25 25 31 44 40 44	三井銀行 監督 守田由太郎 44 川市木樫福守 村成村下岳田 秀義貞多次由 雄治敏丸郎太郎 29 29 33 34 36 44	野田醤油 監督 瀬能啓三郎 55 山実遠三田荒 崎初藤木中木 正一良英次郎 茂繁春雄助 31 21 19 37 53 44
九州電力 監督 近藤武儀 40 中西崎山山中 武村村口本根 守信博太平 浩二義司郎治 33 33 34 35 39 40	講談社 監督 望月正房 45 中高太黛林望 村橋沢月 定邦春幸正正 雄夫美助久房 45 32 37 46 50 45	旭ガス (鶴見) 監督 八巻丑蔵 49 羽菅高草高志 賀原木刈橋村 庫和礼 新弘郎夫一広 35 30 31 35 30 34



待たずに乗れる
名鉄電車

お買物は… 名鉄百貨店



年中無休
名鉄

古河電工	監督教士 鈴木 康次郎 39	東芝電機 (本社)	監督教士 押原 一郎 43	神戸製鋼	監督三段 奥村 三郎 44
大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 鈴木 木 康治郎 39 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 種田 早苗 34 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 山田 重臣 42 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 五井 清一 32 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 伊藤 竜幸 35 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 大越 三男 34 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 小笠原 二郎 35	大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 岡本 正次 42 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 直江 義弘 41 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 徳永 忠一 31 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 小林 成樹 34 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 高嶋 恵次 38 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 朝高 和四郎 29				
第一生命	監督五段 谷 徹 50	富士重工	監督四段 鶴岡 泰司 55	富士銀行	監督教士 樽屋 治郎 55
大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 三浦 泰治 51 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 二方 久雄 37 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 高田 耕太郎 36 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 鈴木 章孔 34 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 磯部 雄哉 26 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 奥野 義朗 27	大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 鹿子島 慶二 34 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 藤橋 芳雄 42 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 清水 三四七 36 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 椎名 三利 35 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 吉岡 勝利 34 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 油井 要蔵 44	大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 諸橋 留次 39 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 高橋 次男 39 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 大月 久利 36 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 駿河 敏之 33 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 小菅 秀夫 39 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 二川 福男 33			
横浜ゴム	監督 波多野 庄平 51	東洋レーヨン (滋賀)	監督七段 小川 政之 50	日産自動車	監督 栗林 二郎 45
大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 田島 次男 34 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 長谷川 俊雄 38 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 徳川 英豪 36 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 木村 勝利 20 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 反町 利政 36 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 初段 補欠 初段 先峰 二段 次峰 三段 中堅 四段 副將 五段 大將 初段 補欠 初段 先峰 二段 次峰 三段 中堅 四段 副將 五段 大將	大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 磯部 正和 22 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 坂下 勇夫 30 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 幡川 良男 18 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 大前 源太郎 28 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 山根 正人 31 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 村端 義彦 29	大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 高野 徳司 41 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 佐々木 久司 34 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 上丸 春光 41 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 望月 錦一 38 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 小屋宣弘 30 大將 教士 副將 中堅 次峰 三段 先峰 二段 補欠 四段 二島 文雄 52			

創業70周年

皆様によってつくられ
皆様によって発展をつづけている
皆様のための会社

本社・東京 丸の内

朝日生命

海老原鋳業 監督 教士 海老原 輝 久 48 補 先 次 中 副 大 段 欠 段 峰 段 堅 段 將 段 士 將 富 橋 津 立 畠 伊 岡 田 野 山 東 武 哲 平 政 順 三 彦 雄 治 二 吉 郎 20 33 40 39 34 51	通電 監督 教士 石 川 正 信 33 補 先 次 中 副 大 段 欠 段 峰 段 堅 段 將 段 士 將 三 石 鐘 片 桐 堤 須 黒 ケ 桐 生 正 律 江 保 正 夫 郎 岬 之 正 之 26 33 31 35 45 36	三井金属 (三池) 監督 教士 吉 田 博 保 44 補 先 次 中 副 大 段 欠 段 峰 段 堅 段 將 段 士 將 古 江 野 俣 緒 河 賀 浦 中 木 方 島 哲 正 茂 幸 邦 一 郎 美 喜 良 夫 六 20 27 33 31 33 39	三菱地所 監督 教士 河 野 吉 通 29 補 先 次 中 副 大 段 欠 段 峰 段 堅 段 將 段 士 將 増 小 横 小 片 西 田 林 山 島 倉 村 喜 芳 洋 辰 都 得 久 之 助 清 史 男 人 30 38 40 30 42 55
三菱化成 (黒崎) 監督 教士 長 野 弘 道 44 補 先 次 中 副 大 段 欠 段 峰 段 堅 段 將 段 士 將 柴 下 平 嶽 吉 長 田 園 永 崎 田 野 四 謙 次 弘 郎 蔵 肇 操 郎 道 41 38 34 39 44 44	千代田化工 監督 教士 和 田 八 郎 51 補 先 次 中 副 大 段 欠 段 峰 段 堅 段 將 段 士 將 原 小 野 加 大 室 島 柳 正 藤 坪 井 喜 豊 幸 多 正 三 郎 稔 濡 久 美 基 務 務 務 務 務 務 34 38 32 35 58 49	三菱地所 監督 教士 河 野 吉 通 29 補 先 次 中 副 大 段 欠 段 峰 段 堅 段 將 段 士 將 増 小 横 小 片 西 田 林 山 島 倉 村 喜 芳 洋 辰 都 得 久 之 助 清 史 男 人 30 38 40 30 42 55	日立製作 (東京) 監督 教士 相 馬 謙 太 郎 44 補 先 次 中 副 大 段 欠 段 峰 段 堅 段 將 段 士 將 依 柿 中 樋 佐 厚 田 内 谷 松 藤 母 岩 宏 信 英 伊 太 雄 敏 夫 二 哉 郎 32 31 43 35 32 37
ビクター・オート 監督 教士 岩 切 純 秀 37 補 先 次 中 副 大 段 欠 段 峰 段 堅 段 將 段 士 將 田 鈴 鹿 鮫 太 川 村 木 島 島 田 崎 富 良 治 与 三 利 二 夫 司 三 郎 美 29 33 34 40 30 27	名古屋鉄道 監督 教士 松 井 動 40 補 先 次 中 副 大 段 欠 段 峰 段 堅 段 將 段 士 將 山 和 小 中 杉 竹 瀬 田 牧 川 山 田 伊 正 武 孝 弘 功 機 徳 雄 稔 18 27 26 25 32 34	三井金属 (三池) 監督 教士 吉 田 博 保 44 補 先 次 中 副 大 段 欠 段 峰 段 堅 段 將 段 士 將 古 江 野 俣 緒 河 賀 浦 中 木 方 島 哲 正 茂 幸 邦 一 郎 美 喜 良 夫 六 20 27 33 31 33 39	日立製作 (東京) 監督 教士 相 馬 謙 太 郎 44 補 先 次 中 副 大 段 欠 段 峰 段 堅 段 將 段 士 將 依 柿 中 樋 佐 厚 田 内 谷 松 藤 母 岩 宏 信 英 伊 太 雄 敏 夫 二 哉 郎 32 31 43 35 32 37

主要製品名
掛時計・目覚時計・置時計
写真機用シャッター

株式会社 服部時計店工場

精工舎

東京都墨田区太平町4丁目2番地
電話本所 (622) 代表1151~1156
3101~3102
8191~8192

日本鋳業	監督 教士 藤田武雄 45	シモン皮革	監督 六段 利岡和人 44	小西酒造	監督 七段 白井貫二 58
大將 藤田武雄 副將 本多利雄 中堅 本多利雄 次鋒 武田秀吉 先鋒 宮本長松 補四段 五十嵐浩 教士 鎌土	36 40 35 35 32 45	大將 利岡和人 副將 針金庸夫 中堅 大野茂夫 次鋒 高田稔 先鋒 小林喜市 補四段 藤井達雄 教士 鎌土	28 26 30 46 46 44	大將 本庄栄一 副將 鶴野 中堅 白井靖夫 次鋒 松本肆郎 先鋒 立花芳和 補二段 花咲杉男 教士 鎌土	19 20 31 32 37 42
大將 大島宏太郎 副將 森山亮佶 中堅 和泉猛 次鋒 吳東彦 先鋒 大山好数 補四段 山井幸枝 教士 鎌土	34 37 38 42 43 41	大將 江橋八郎 副將 近藤晋一郎 中堅 多田毅 次鋒 渡辺禮輔 先鋒 小林立雄 補五段 弘末正彦 教士 鎌土	40 33 43 35 43 54	大將 星武夫 副將 平幸司 中堅 柿公男 次鋒 縄田喜一 先鋒 柴田一治 補四段 前田豊治 教士 鎌土	45 34 35 35 52 38
大將 沢田良吾 副將 今井良二 中堅 下重忠弘 次鋒 沢田昌弘 先鋒 鈴木岩一 補四段 野木芳弘 教士 鎌土	28 49 28 34 41 52	大將 宮沢茂夫 副將 鈴木延夫 中堅 岩田正夫 次鋒 三上平夫 先鋒 飯田三男 補三段 向山昭雄 教士 鎌土	32 36 34 37 40 34	大將 星野一雄 副將 加藤太郎 中堅 桜庭市 次鋒 野村甲子雄 先鋒 宮坂專一 補四段 鈴木一 教士 鎌土	34 27 34 36 42 44
大將 大島宏太郎 副將 森山亮佶 中堅 和泉猛 次鋒 吳東彦 先鋒 大山好数 補四段 山井幸枝 教士 鎌土	34 37 38 42 43 41	大將 江橋八郎 副將 近藤晋一郎 中堅 多田毅 次鋒 渡辺禮輔 先鋒 小林立雄 補五段 弘末正彦 教士 鎌土	40 33 43 35 43 54	大將 星武夫 副將 平幸司 中堅 柿公男 次鋒 縄田喜一 先鋒 柴田一治 補四段 前田豊治 教士 鎌土	45 34 35 35 52 38
大將 大島宏太郎 副將 森山亮佶 中堅 和泉猛 次鋒 吳東彦 先鋒 大山好数 補四段 山井幸枝 教士 鎌土	34 37 38 42 43 41	大將 江橋八郎 副將 近藤晋一郎 中堅 多田毅 次鋒 渡辺禮輔 先鋒 小林立雄 補五段 弘末正彦 教士 鎌土	40 33 43 35 43 54	大將 星武夫 副將 平幸司 中堅 柿公男 次鋒 縄田喜一 先鋒 柴田一治 補四段 前田豊治 教士 鎌土	45 34 35 35 52 38



日本橋三越前
電話(24代)0261

海苔は山本

外に下記以外には販売致して居りません
新丸ビル店 数寄屋橋阪急店 羽田空港店 築地市場店

内 贈答に
成 意 込 に

本

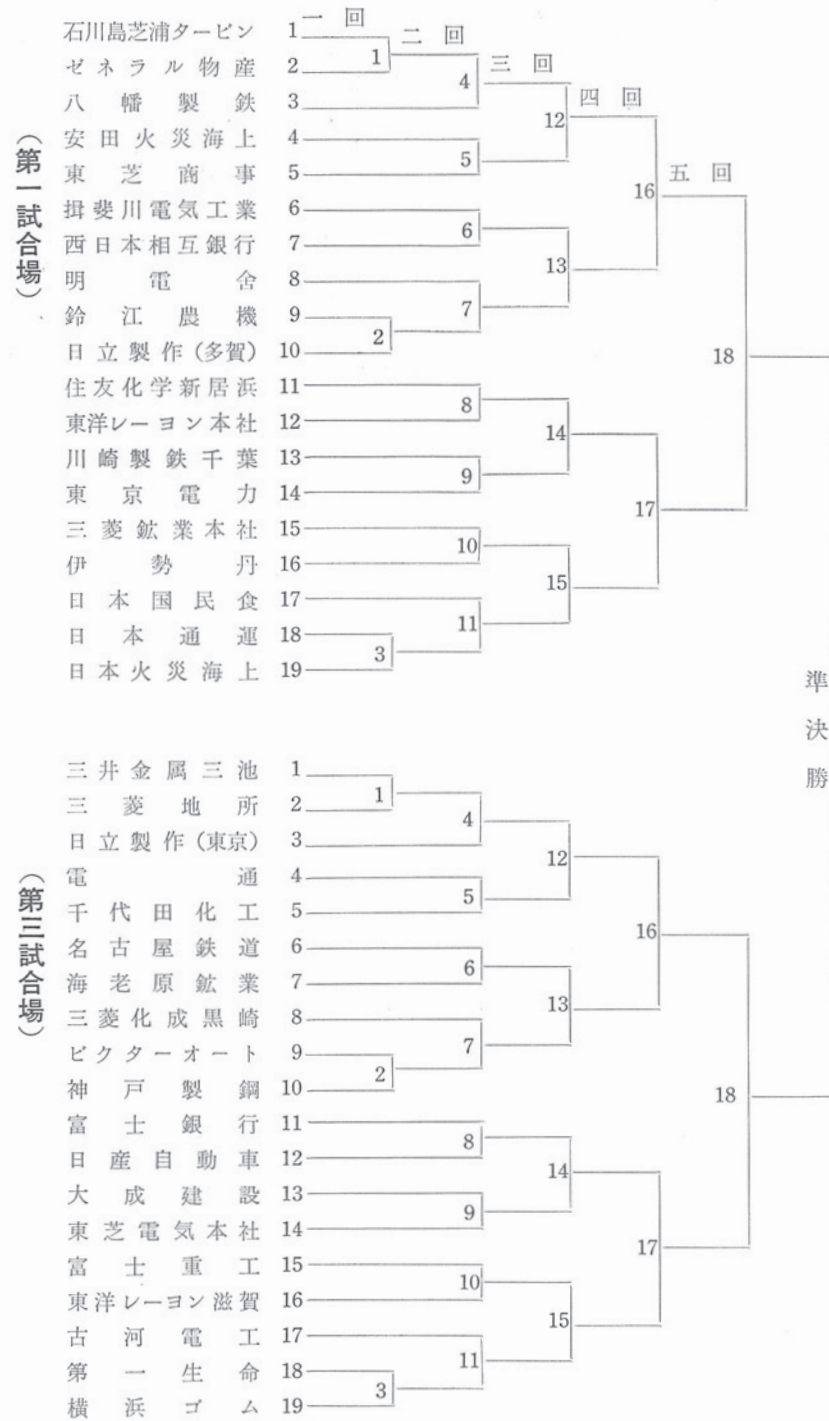
後 藤 鉄 工 場	監督 練士 浅倉 一二三 41	日本 軽 金 属	監督 三段 石田 周一 51	昭 和 電 工	監督 五段 佐野 定己 40
補 先 次 中 副 大 二 段 欠 五 段 五 段 峰 六 堅 六 段 將 六 段 將	後 岡 滝 福 松 浅 藤 芹 口 島 谷 倉 輝 行 四 平 光 一 二 三 久 雄 郎 八 雄	補 先 次 中 副 大 三 段 欠 四 段 峰 四 段 堅 三 段 將 五 段 將	瓜 増 山 仁 飯 井 島 子 田 見 島 出 智 達 誠 一 照 直 道 吉 一 彦 人 人	補 先 次 中 副 大 四 段 欠 四 段 峰 三 段 六 堅 六 段 將 六 段 將	手 吉 伯 小 鹿 齊 塚 倉 耆 原 西 島 藤 光 八 郎 恵 康 清 雄 右 工 之 助 淳 雄 次
32 33 33 31 37 41	40 32 40 39 31 37	平和 相互 銀行	監督 倉橋 勇一 40	三 井 金 属 本 社	監督 四段 吉田 博保 44
補 先 次 中 副 大 四 段 欠 五 段 五 段 峰 六 堅 六 段 將 六 段 將	高 佐 佐 岩 島 三 木 藤 藤 佐 尻 宅 政 一 正 源 松 夫 夫 夫 郎 雄 強	補 先 次 中 副 大 四 段 欠 四 段 峰 三 段 五 堅 五 段 將 五 段 將	持 山 浅 豊 福 大 田 崎 野 島 山 平 国 辰 清 雄 雄 裕 敬 隆 康	補 先 次 中 副 大 四 段 欠 四 段 峰 五 段 五 堅 五 段 將 五 段 將	竹 塚 高 久 吉 海 下 本 塩 木 浦 保 喜 不 二 山 重 治 代 夫 廉 正 之 郎 司
36 35 37 44 42 43	43 18 20 35 37 39	阪 急 百 貨 店	監督 練士 田中 三策 43	東 洋 レ ー ヨ ン (名 古 屋)	監督 六段 角 弘一 46
補 先 次 中 副 大 三 段 欠 四 段 峰 五 段 五 堅 六 段 將 六 段 將	坪 井 石 須 谷 安 川 上 井 鎗 口 保 正 弘 宏 嘉 義 一 武 脩 雄 臣	補 先 次 中 副 大 五 段 欠 五 段 峰 五 段 五 堅 六 段 將 五 段 將	渡 橋 河 古 宮 林 辺 本 口 庄 崎 正 純 節 盛 賢 久 則 一 喜 眞 一 光	補 先 次 中 副 大 三 段 欠 四 段 峰 三 段 五 堅 六 段 將 六 段 將	山 齊 木 立 夏 松 中 藤 村 松 目 本 利 治 福 敏 呷 豊 弘 勇 太 郎 男
38 22 23 28 39 41	33 30 29 32 30 34	24 19 23 36 34 30			

清 酒

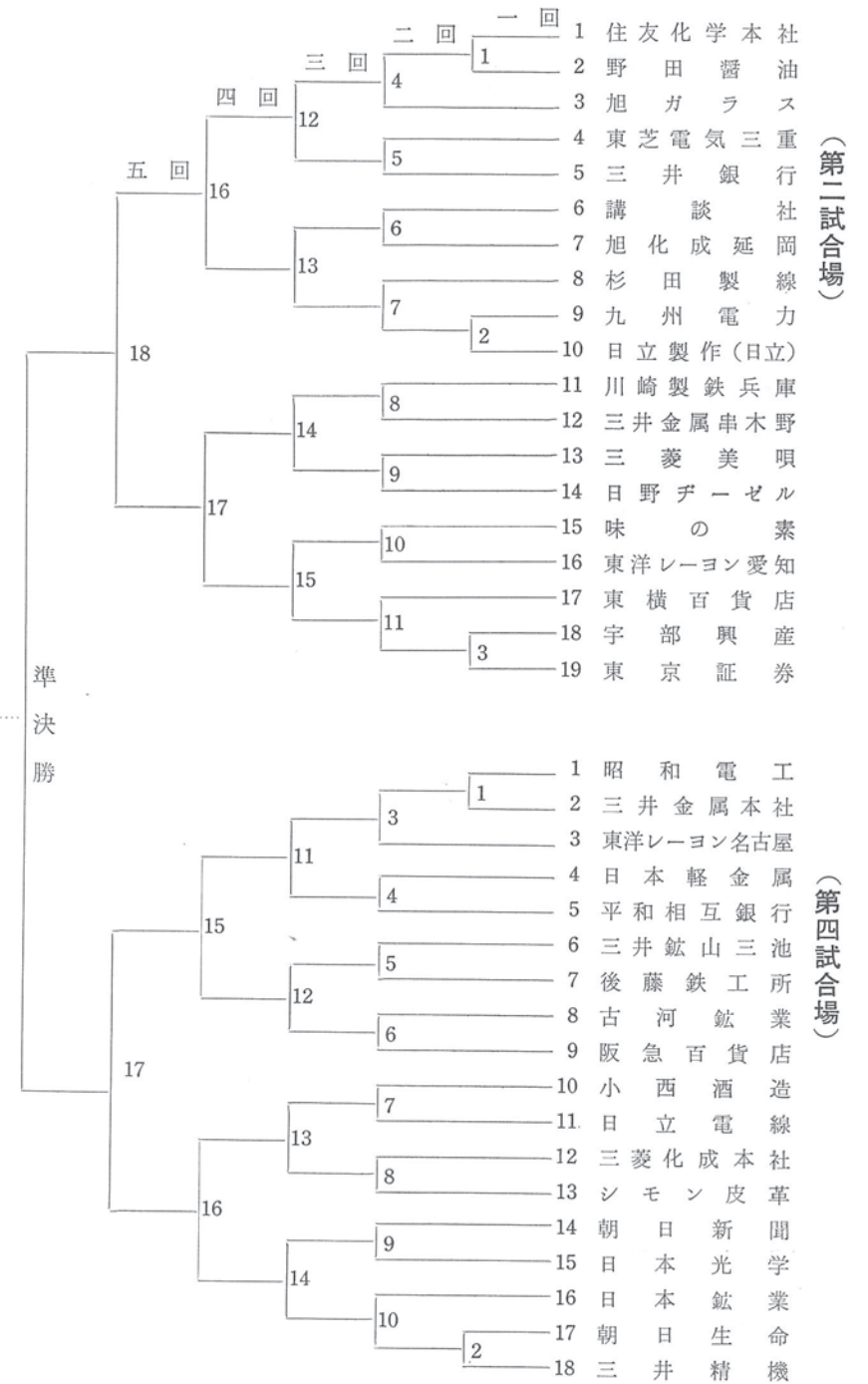
白 雪

小 西 釀

全日本実業団剣



道大会組合せ表





三井銀行

仁丹
体温計



森下仁丹株式会社
社長 森下

泰

Vonnel



スーパーウール

ボンネルいよいよ発売!

新しい合成セニボンネル
は 洗たくした後も お召
しになった後も ほとんど
アイロンかけはいりません
手軽な手入れで いつでも
シャン としている便利な
セニです

人間がつくったスーパーウール



三菱レイヨン株式会社
三菱ボンネル株式会社

★本大会の審判員の制服
は 全部三菱レイヨンの
サージを使用してお
ります

全国実業団剣道界の
御隆盛を祈ります



営業品目

味の素・小麦澱粉・味液・天
ぷら油・脱脂大豆・レシチ
ン・苛性ソーダ・晒粉・液体
塩素・デックス・DDT液
剤及粉剤・カラメル・耐酸
塗装・エスサン肥料・加里安



味の素株式会社

本店 東京都中央区宝町1の7 支店 大阪・福岡・名古屋・札幌

連盟に加入のおすすめ

本大会に御出場された方々は、お帰りになつてか
らまだ未加盟の剣道部をもつ会社の方々に、よく
本連盟の主旨をおはなしいただき、次の大会はよ
り盛大なものとしていただき度いと存じます。
なお加盟の手続は左記にお問合わせ下さい。

東京都千代田区有楽町1丁目 第一生命館

全日本実業団剣道連盟宛

※本連盟の入会金 5,000円
※一年会費 5,000円

MEMO



お買物は 阪急へ

梅田本店・神戸支店・天満橋支店・東京大井店・数寄屋橋店

本大会賛助会社御芳名 (五十音順)

朝日生命保険相互会社	日本鉱業株式会社
味の素株式会社	株式会社阪急百貨店
貝島炭碓株式会社	名古屋鉄道株式会社
川鉄商事株式会社	南海放送株式会社
キリンビール株式会社	株式会社三井銀行
小西酒造株式会社	三菱地所株式会社
株式会社服部時計店	森下仁丹株式会社
住友化学工業株式会社	三菱レーヨン株式会社
昭和電工株式会社	三菱化成工業株式会社
第一生命保険相互会社	安田火災海上株式会社
東京芝浦電気株式会社	株式会社山本海苔店
日本繊維株式会社	

創業57年の信用

- 第一生命は明治35年9月 矢野恒太の王唱によって わが国最初の相互組織の保険会社として設立されました
- 以来約60年 常に「量より質」「確実 低廉 親切」をモットーとし 契約者(社員)の利益を第一として 経営してまいりました
- この趣旨は 幸い各方面のご共鳴とご支援を得て 業界の革新に役立つとともに 社業は発展の一途をたどり 今日ではわが国の代表的保険会社として 広くその名をうたわれるにいたりました

第一生命

本社 東京都千代田区有楽町1丁目
電話 東京(28) 代表0341・1211・1221

Toshiba

テレビの秘書役



東京芝浦電気株式会社
東芝商事株式会社

リモートコントロール

あなたの心のままに働く名秘書のように、テレビから離れたまま、ボタンひとつで思いのままにお好きな番組のチャンネル切換え・画面調整・音量調節が出来るリモートコントロールスイッチが付けられます

Hi・Fi音が前からとび出す東芝の前面発声方式は、単に見るテレビから「聞くテレビ」になったと大好評、しかも新しい機能を備えた14EH型はいまあるテレビでは最高です

東芝テレビ

画期的なりモコン取付可能
前面発声方式14EH型

6.5 吋スピーカー付・12チャンネル出角・完全ラランス式設計・イヤホン付

定価 66,000円 現金定価 63,000円

電源の点滅・音量調整・チャンネル切換の出来る東芝リモコンRM-102型3,200円